

水稲、野菜／栽培技術の確立・向上、作物の変化、担い手の育成・確保
地域のリーダーとして栽培技術向上・環境保全型農業推進に貢献
 ～熊澤宣明氏（愛知県一宮市）～

経営体の概要

過去：平成24年
 基幹作物：水稲、だいこん、かんしょ、ねぎ、さといも
 経営面積：36.9ha（うち水稲の部分受託20ha）

現在：令和7年
 基幹作物：水稲、だいこん、かんしょ、スイートコーン、さといも、アスパラガス
 経営面積：21.5ha

土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

【当初】

- 自然的・社会的状況の変化等に起因して、農業用排水施設の機能が低下。
- 都市化・混在化の進行に伴う家庭雑排水の流入やゴミ投棄等により水質が悪化し農作物に被害。



宮田導水路
 （雑排水流入）

【現在】

- 国営事業等の実施により、用水が安定供給されるほか、農業用水と排水の分離が行われ、生活排水の流入が減少し、水質の改善が図られ、安定した農業生産が維持されている。



犬山頭首工

営農改善、経営転換等のポイント

①栽培技術の確立・向上

スーパーや家庭から排出される食品残渣等から製造した堆肥、有機質肥料を施用した、だいこん、かんしょ、スイートコーンの栽培やレンゲと有機質肥料を施用した特別栽培米の生産を行っている。

野菜の各部会全体で栽培方法を統一するため、自ら「みどり認定」を取得して、栽培技術・使用する資材の統一化に取り組み、部会全員の「みどり認定」の取得に貢献した。

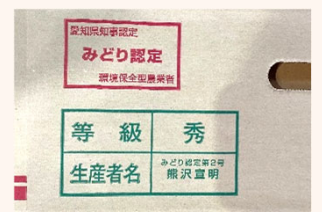


熊澤 宣明 氏

②作物の変化

資源循環型農業で生産されるだいこんやかんしょの売れ行きが好調だったため、卸先からスイートコーンの生産もしてほしいとの要望を受けて栽培を開始した。

また、栽培に当たり、要望に応えるだけでなく若手農業者が安定した生産・収入が得られるよう、栽培暦を作成するなど資源循環型農業で生産するスイートコーンの栽培技術を確立し、指導・助言を行っている。



段ボールに「みどり認定」の生産者であることを表示

③担い手の育成・確保

農業従事者の高齢化や後継者不足等の課題を解消するため、一宮市、稲沢市とJA愛知西が共同で開校した「はつらつ農業塾」の発足に貢献しており、毎年2名ほど受け入れ、新たな担い手候補を育成している。

また、新規就農者の相談に応じて、新規就農者と行政をつなぐ橋渡し役として、地域農業の発展のために、農家、JA、行政等関係者のまとめ役として、活躍している。



研修の様子

事業概要

事業種：国営総合農地防災事業
 関係市町：岐阜県岐阜市外2市2町及び愛知県名古屋市外12市5町
 受益面積：10,139ha
 事業期間：平成10年度～令和9年度（予定）
 事業目的：農業用排水施設の機能回復
 主要工事：頭首工補修一式 用水路改修 L=32.0km
 排水路改修 L=27.3km

位置図



新濃尾地区

<問い合わせ先>

東海農政局
 農村振興部農地整備課
 課長補佐（競争力強化事業推進）・営農指導係
 電話：052-223-4638

（令和7年度調査時点）